

平成27年度行政事業レビューシート(厚生労働省)

事業名	医療保険者等レセプト電算処理システム改修事業			担当部局	医政局			作成責任者
事業開始年度	平成26年度	事業終了(予定)年度	平成27年度	担当課室	地域医療計画課			課長:北波 孝
会計区分	一般会計			政策・施策名	I-1-1 日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること			
根拠法令(具体的な条項も記載)	持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律第4条第1項 医療法第30条の3の2			関係する計画、通知等	-			
主要政策・施策				主要経費	社会保障			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	病床機能分化・連携等を推進するため、各医療機関からの報告により得られた情報を関係者が活用し、①将来的に、各医療機能を報告する際の定量的な指標の設定、②地域医療ビジョンにおいて、地域ごとの各医療機能の将来の必要量の推計、③医療機関自らが、人員配置や提供している医療の内容をもとに地域で担う役割の選択を行うことができることを目的とする。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	病床機能分化・連携等を推進するため、各医療機関からの報告により得られた情報を関係者が活用し、①将来的に、各医療機能を報告する際の定量的な指標の設定、②地域医療ビジョンにおいて、地域ごとの各医療機能の将来の必要量の推計、③医療機関自らが、人員配置や提供している医療の内容をもとに地域で担う役割の選択を行うため、医療機関において、レセプトを匿名化する作業を行い、医療機関から都道府県(全国共通のサーバー)に対し、匿名化したレセプトの一部を送付することができるよう医療保険者等のシステムを改修する。							
実施方法	補助							
予算額・執行額(単位:百万円)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	150	0	0	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		前年度から繰越し	-	-	-	150	-	
		翌年度へ繰越し	-	-	▲150	-	-	
		予備費等	-	-	-	-	-	
	計	0	0	0	150	0		
	執行額	-	-	0	-	-		
執行率(%)	-	-	-	-	-			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27年度
	システム導入率	システム導入率	成果実績	-	-	-	-	-
			目標値	%	-	-	-	100
			達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	システム改修を行う医療保険者数	活動実績	-	-	-	-	-	
		当初見込み	-	-	-	-	1,518	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	X/Y X:「交付(予定)額」 Y:「電子レセプトシステム使用ヶ所数」	単位当たりコスト	百万円	-	-	-	9.9	
		計算式	X/Y	-	-	-	1.5億円/1,518	
平成27・28年度予算内訳(単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	-	-	-					
	-	-	-					
	-	-	-					
	-	-	-					
	計	0	0					

事業所管部局による点検・改善					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	当制度は医療法に定める予定の病床機能情報の報告制度創設に伴う経費であり、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	当制度は医療法に定める予定の病床機能情報の報告制度創設に伴う経費であり、国が実施すべき事業である。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	当制度は医療法に定める予定の病床機能情報の報告制度創設に伴う経費であり、病床の機能分化という政策目的達成に向けて、優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		-	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-	-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-	
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		-	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	当初は、消費税が10%に上がる予定だったので、そのときの診療報酬改定に合わせて26年度に当該業務を行う予定だったが、消費税アップが先送りになったため、28年度診療報酬改定と合わせて27年度に行うこととした。			
	改善の方向性	28年度の診療報酬改定のスケジュールに併せて行う必要がある。			
外部有識者の所見					
平成28年度診療報酬改定は既定のことであるのに何故26年度に予算計上し、執行しなかったか不明である。具体的実施計画の説明が求められる。(長崎)					
行政事業レビュー推進チームの所見					
事業内容の一部改善	外部有識者の指摘を踏まえ、本事業レビューシートの内容を改善すること。また、診療報酬改定のスケジュールに併せて、適切な予算執行を行うこと。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
執行等改善	外部有識者の指摘を踏まえ、「点検結果」欄を修正した。				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-
平成25年度	-	平成26年度	新26-007		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省

【公募・補助】

各保険者等を一括できる団体

医療機関から都道府県に対し、匿名化したレセプトの一部を送付することができるよう医療保険者等のシステムを改修する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

